



グローバルCOEプログラム

社会科学の高度統計・実証分析拠点構築

Research Unit for Statistical and Empirical Analysis in Social Sciences

第1回全体会議(2008年9月26日)における報告用資料

拠点リーダー 深尾 京司
一橋大学経済研究所

本日の議事予定

- 15:30 プログラムの紹介(深尾京司)
採択後の経過報告、体制構築状況、
今後の計画と課題
- 15:50 質疑応答・自由討議
- 15:55 参加者全員の自己紹介
- 16:05 各班より報告(各10分)
- ミクロ分析研究(家計・企業)(北村行伸)
- ミクロ分析研究(ミクロ班)(石川城太)
- 地域・市場分析研究(佐藤宏)
- 統計理論(渡部敏明)
- 16:45 質疑応答・自由討議
- 16:55 教育・学生支援について(佐藤宏・祝迫得夫)
- 17:05 質疑応答・自由討議
- 17:15 研究費執行について(中村廣宣)
- 17:30 懇親会

1. 基本構想(1)



社会科学における実証研究(自然科学における実験に相当)

- 三位一体の教育研究拠点

統計データ・アーカイブ

政府統計マイクロデータ 歴史統計 産業・地域統計



研究者集団

**オン・ザ・ジョブ教育
(OJT)**



- 世界の研究者コミュニティに開かれた拠点

1. 基本構想(2)

- 国際的ひろがりをもつ
二つの21世紀COEを継承

- 社会科学の統計分析拠点構築

(平成15-19年度、拠点リーダー: 斎藤修)

日本初の政府統計マイクロデータセンター

アジア長期経済統計プロジェクト(12カ国・地域、100年の推計)

日本産業生産性(JIP)データベースの作成(経済産業研究所と共同)

- 現代経済システムの規範的評価と社会的選択

(平成15-19年度、拠点リーダー: 鈴木興太郎)

広範な経済システムの規範的・実証的研究

今回、第一線の研究者のグローバルCOEプログラムへの参加により実証・理論分析の対象範囲と精度を増す



統計活動奨励賞(日本統計学会)・
統計活動賞(日本統計学会)授賞

中間評価において共に「当初計画は順調に実施に移されている」と評価された。

1. 基本構想(3)

データに直結した実証・理論研究

実証研究

- 雇用主・被雇用者接合データ
- 物価マイクロデータによる小売業生産性の国際比較
- マイクロ統計データに基づく年金や税制改革への提言
- 国際分業の日本経済への影響

データ・アーカイブ

統計分析手法・
経済理論の開発

- マイクロ統計データに基づくマクロ動学モデルの構築
- 高頻度金融データに基づくリスク管理モデルの提案
- 実際のパネルデータの構造に応じた推定方法の提案

「確かな知」

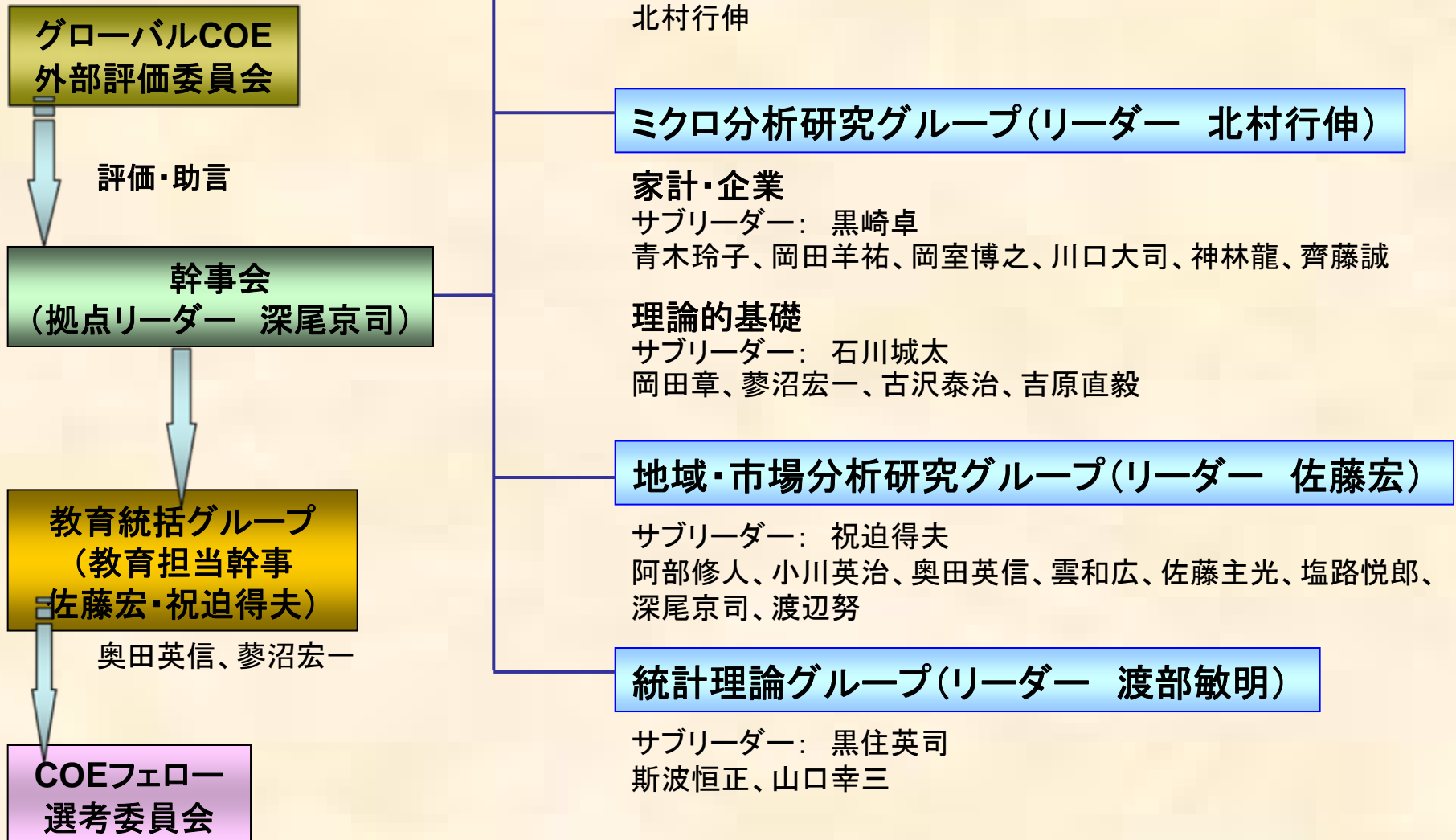
政策提言

2. 拠点の運営体制(1)

- **2008年度予算**
直接経費:約1億6千万円
(来年度は2億1千万円程度か)
間接経費:約4.8千万円
(来年度は6.2千万円程度か)
本拠点は重点配分を受けた(社会科学分野の14拠点では本拠点と政策研究大学院大学の2拠点のみ)。
- **中間評価(2008-09年度の活動を対象として、2010年度に実施予定)への対応が重要に**

2. 拠点の運営体制(2)

↓ 現在交渉中





2. 拠点の運営体制(3)

- **世界に開かれた教育・研究拠点**
(海外の日本・アジア研究者と連携・育成)

↓ 全ての計画について開始済み

「常勤」の若手研究者・院生

- 「G-COE研究員」(国内外のポスドクを公募で雇用、**現在7名** うち外国人3名)
- 「G-COEフェロー」(博士課程院生を支援、**現在14名**)

外部研究者の共同研究参加

- 「公募研究」(予算支出を伴う共同研究参加、**現在9件**)
- 「G-COE客員研究員」(シニアな研究者の共同研究参加、**現在11名**、うち外国人5名)
- 「G-COE特別研究員」(若手研究者の共同研究参加、**現在23名**、うち外国人7名)

内外の院生の参加

- 「G-COE研究生」(国内外他機関の院生・若手研究者を受け入れ、**現在4名**、うち外国人2名、小平の国際学生宿舎を利用) ←当初計画よりまだ少ない
- 「RA」(**現在11名**)、「TA」(**現在1名**)



2. 拠点の運営体制(4)

G-COE事務局
深尾京司・木村貴子

**経済研究所総務
大型プロジェクト事務支援室**

経済学研究科事務室

**研究支援課
学生支援課
学長室**

マーキュリータワー秘書室(3F)

マイクロ理論／地域・市場(経済学研究科)秘書 高田智恵子
経済学研究科経理担当 近藤かさね

G-COE事務室(研究所3F)

マイクロ実証秘書 五島美紀子
統計理論秘書 土屋紀子
統括／地域・市場(経済研究所)秘書 森山由美子(深尾研究室)

研究所大型プロジェクト事務支援室(研究所2F)

経済研究所経理担当 松本良子
経済研究所経理担当 高田友子

経済学研究科事務室

教務担当 長瀬琴実

**社会科学統計情報センター
アジア長期経済統計室(研究所2F)
JIPデータベース室(研究所2F) 等**

3. 課題と対策

- **有機的連携：各研究者間、特に（経済・統計）理論と実証の間でいかに連携するか**
 - **複数班にまたがるWSの開催**
貿易の理論と実証、CAED東京コンファレンス（企業の実証＋データアーカイブ）、厚生経済学＋産業組織論
 - **ウェブページ等を通じた情報の共有**
- **研究者コミュニティへの貢献**
 - **マイクロデータセクションの拡充**
 - **データベースの公開に常に配慮**